

令和6年度 見川中学校区小中連携研修会開催(その2)



9月2日(月)に、ハイブリット式で、見川中学校・見川小学校・梅が丘小学校の三校の合同研修会を行いました。

講師に茨城大学の新井教授をお迎えし、「校内教育支援センターの役割と課題」とのテーマでご講話をいただきました。

▶ 「cocolo プラン」と校内の居場所づくりについて

一人一人の児童生徒に寄り添い、児童生徒が安心・安全な環境の中で学びを進めていくためには、校内にどのような居場所を作っていくことが効果的なのかについて、文部科学省の「cocolo プランとの関連」の視点より、学びを深めていくことができました。

全ての児童生徒の学びの場を確保するためには、校内に「落ち着いた空間の中で、自分に合ったペースで学習・生活できる環境」を整えていくことが重要であり、必要であると認識しました。

また、児童生徒が、学習に「安心」して取り組むことをベースとしつつ、やがて「楽しみ」と思えるようになることが基礎となることを確信しました。

これからも児童生徒一人一人の笑顔が輝く、魅力あるみんなの学校を、みんなで作っていききたいと思います。